

教科(科目)	地理・歴史(日本史A)	実施学年 (履修規定)	第3学年 (選択)
単位数	商業科 2単位 食物科 2単位 生活文化科 2単位 福祉科 2単位	教科書	日本史A 現代からの歴史 (東京書籍)
		副教材	
科目の目標	近現代史を中心とする我が国の歴史の展開を、世界史的視野に立ち我が国を取り巻く国際環境などと関係づけて考察させることによって、歴史的思考力を培い、国民としての自覚と国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。		
目標達成に向けての取組	多様な資料を用い、異なった考え方を紹介することによって、歴史的事実を一面的に取り上げたり、一つの立場からのみ理解させることを避け、生徒自身が歴史的事象の背景や意味を様々な立場から考察できるようにする。		

◇ 進度

月	単元	学習内容・項目・活動等	評価方法・項目等	評価の規準等
4	歴史と生活	<ul style="list-style-type: none"> 日本海から地域の変容を考える 食事風景の移り変わり 絵馬にみる人々の願い 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 ノート プリント 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な生活文化や地域社会の変化などにかかわる学習を通して、歴史への関心を高め、意欲的に取り組んでいる。
	1章 国際環境の変化と明治維新	1 19世紀世界の動向と日本 <ul style="list-style-type: none"> 19世紀の世界 列強とアジア 鎖国制の動揺と海外情報 開国前夜の社会と文化 天保の改革と雄藩の台頭 		<ul style="list-style-type: none"> 幕藩体制動揺期の内外の情勢についての基本的な事項を欧米諸国のアジア進出と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。
5		2 開国と倒幕 <ul style="list-style-type: none"> ペリーの来航と条約調印 開国後の政治と経済 幕末政争の激化 討幕運動 大政奉還と戊辰戦争 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 ノート プリント 	<ul style="list-style-type: none"> 内外の情勢に関する文献、絵画、地図、統計、グラフなどの諸資料から、有用な情報を選択して活用することを通して、歴史的事象を追求する方法を身に付けている。
		中間考査(異国船打払令・天保の改革・藩政改革・条約調印・安政の大獄・幕末政争・大政奉還など)		
6		3 明治政府の諸改革と社会の変化 <ul style="list-style-type: none"> 新しい統一国家の形成 新政のはじまり 地租改正と殖産興業 文明開化と啓蒙主義 社会生活の変化 4 明治初期の外交と反政府運動 <ul style="list-style-type: none"> 人と文化の交流 初期アジア外交 反政府運動の動き 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 ノート プリント 	<ul style="list-style-type: none"> 近代国家の形成から課題を見だし、文明開化などに見られる欧米文化の導入と明治政府による諸制度の改革に伴う社会・文化の変化と関連付けて多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ公正に判断している。
		期末考査(諸改革・地租改正・文明開化・条約改正・反政府運動など)		
8	夏期休暇	第2回実力テスト(9月実施)に向けての家庭学習		

月	単 元	学習内容・項目・活動等	評価方法・項目等	評価の規準等
9	2章 近代国家の成立 と国際関係の推 移	1 自由民権運動の展開 ・アジアの動向と自由民権運動 ・松方財政と近代産業の発達 ・民権運動の激化 2 立憲体制の成立 ・憲法の諸構想と大日本国憲法 ・立憲体制の整備 ・初期議会 3 日清戦争と国際関係 ・日清戦争と三国干渉 ・資本主義の確立 ・日清戦争後の政治と社会 ・近代化の諸思想	・授業観察 ・ノート ・プリント	・我が国の対外政策の推移と近代産業の成立から課題を見だし、条約改正や日清戦争前後の欧米諸国やアジアの近隣諸国との関係の変化および産業革命との進行と関連づけて多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ公正に判断している。 ・我が国の対外政策の推移と近代産業の成立についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。
10		4 日露戦争前後の世界と日本 ・日露戦争と国民 ・第一次護憲運動 ・日露戦争後の世界と日本 ・近代文化の展開 ・資本主義の発達と社会運動	・授業観察 ・ノート ・プリント	
	第3章 両世界大戦をめ ぐる国際情勢と 日本	1 帝国日本と第一次世界大戦 ・第一次大戦と中国侵略 ・パリ講和会議と東アジアの独立運動 ・民衆運動のひろがり ・帝国日本と移動する人々 2 政党政治と大衆文化 ・政党政治 ・関東大震災と強まる思想統制 ・ワシントン体制 ・大正デモクラシーの思想と文化		・我が国の状況に関する諸資料から有用な情報を選択して活用することなどを通じて、歴史的な事象を追求し、思考した課程や結果を適切に表現している。 ・近代産業の発展とそれが国民生活にもたらした影響についての基本的な事柄を国際情勢と関連づけて理解し、その知識を身に付けている。
中間考査 (大日本帝国憲法・日清戦争・日露戦争・第一次世界大戦・大正デモクラシーなど)				
11		3 帝国日本への道 ・社会不安と昭和恐慌 ・軍部の台頭 ・思想統制強化と二・二六事件 ・日中全面戦争 ・戦時統制と国民生活 4 太平洋戦争と日本 ・第二次世界大戦の開始 ・「大東亜共栄圏」の実態 ・戦時体制と思想・文化の統制 ・戦時総動員の徹底と矛盾 ・大日本帝国の崩壊へ	・授業観察 ・ノート ・プリント	・二つの世界大戦とその間の内外情勢の変化に関する諸資料や聞き取りなどによる様々な情報を活用することを通して、歴史的な事象を追求する方法を身に付けている。 ・基本的な事柄を諸国家間の対立や協調関係と日本の立場、アジア近隣諸国との関係と関連づけて理解し、その知識を身に付けている。
12	第4章 現代世界と日本	1 現代日本の開幕と日本の戦後改革 ・敗戦と占領 ・大戦後の世界と冷戦のはじまり ・アジア諸国の独立と日本 ・戦後改革		・我が国の再出発およびその後の政治推移と新しい外交関係の確立から課題を見だし、国際関係の推移と関連づけて多面的・多角的に考察する。

期末考査（軍部の台頭・日中戦争・第二次世界大戦・敗戦と戦後改革など）				
1		2 日本の再建と復興への道 3 米ソ二極構造の世界と国内の再編 4 高度成長の時代 5 低成長から経済大国へ	・授業観察 ・ノート ・プリント	・現代世界の動向と日本の課題および役割に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求するとともに、国民としての自覚と国際社会に主体的に生きる日本人としての責任を果たそうとしている。
学年末考査（米ソ二極構造・高度経済成長など）				

評価の観点及び趣旨

①関心・意欲・態度

近現代を中心とする我が国の歴史の展開に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求するとともに、国民としての自覚と国際社会に主体的に生きる日本人としての責任を果たそうとする。

②思考・判断

近現代を中心とする我が国の歴史の展開から課題を見だし、世界史的視野に立ち我が国を取り巻く国際環境など関連づけて多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ公正に判断する。

③資料活用の技能・表現

近現代を中心とする我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して活用することを通して歴史的事象を追求する方法を身に付けるとともに、追求し考察した課程や結果を適切に表現する。

④知識・理解

近現代を中心とする我が国の歴史の展開についての基本的な事柄を世界史的視野に立ち我が国を取り巻く国際環境などと関連づけて理解し、その知識を身に付けている。

「日本史A」の総合評価における各観点の割合

① 関心・意欲・態度	20 %程度	② 思考・判断	30 %程度
③ 技能・表現	30 %程度	④ 知識・理解	20 %程度